



高校生の皆さんへ

みんなが自分らしく!!

考えてみよう 男女共同参画



青森県

Aomori Prefectural Government



はじめに

性別や年代に関わらず、一人ひとりが能力を発揮し、多様な生き方を選択でき、ともに責任を担うことを「男女共同参画」といいます。

言い換えると、「男だから、女だから」とか「男なのに、女なのに」というように、性別によって「こうあるべき」という考え方にしぼられるのではなく、その人らしさを尊重し合いながら、協力して生きることです。

このパンフレットでは、高校生の皆さんが今後の人生を自分らしく、自立して歩んでいけるよう、男女共同参画に関する青森県の取組状況等を紹介します。

誰もが一人ひとりかけがえのない大切な存在です。

青森県は、皆さんが男女共同参画社会の一員として、自信をもって羽ばたけるよう、応援しています。

「参画」とは？



「参画」とは、政策や事業などの計画に加わることをいいます。

同じような言葉に「参加」がありますが、「参加」はひとつの目的をもつ集まりの一員になることをいうのに対し、「参画」は、方針を決めたり、企画を立案したりするなど、より主体的な姿勢で参加することを意味します。

月
日
曜日
日直



進路について

学校生活では、授業以外にも、部活動や生徒会など、いろいろな活動があります。

今では、女子サッカーが高校総体の正式競技になり、男子が運動部のマネージャーとして選手を支えるなど、性別に関わらず多様な挑戦ができるようになってきています。また、生徒会においても男女が対等に意見を出し合い、協力して活動する様子が多く見られます。

では、進路はどうでしょうか。

皆さんは将来の進路を考えると、性別による先入観や「あるべき姿」にとらわれて、本当にやりたいことを諦めてはいませんか？

たとえば、建設業は、これまで男性中心と捉えられがちでしたが、女性技術者もイキイキと働いています。

青森県内でもさまざまな職場で男女が活躍できる環境づくりが進んでいます。



あなたは何に挑戦したいですか？

～多様な職種で活躍する人達を紹介する青森県のサイト～



- ① 県内で働く女性建設技術者が建設業のやりがいや魅力を紹介

あおり女性建設技術者ネットワーク会議



- ② 県内で働く人や職場を紹介

人幸増大作戦！～あおもりで「はたらく」～



- ③ 多様な分野に挑戦し活躍する女性を紹介

青森県女性ロールモデル



重要なことを決めるのは…？

男女共学の場合、生徒会や委員会など、学校生活における物事を決める組織は男女バランスよく構成し、意見を出し合って決定していくことで、さまざまな立場の生徒の考え方を反映できるようになります。

それは、社会生活でも同様です。

しかし、政治・経済活動や意思決定に参画する機会については、日本は諸外国と比べて、男女間の格差が大きいとされています。

青森県内でも、企業の管理職や県議会または市町村議会の議員、自治会長など、重要な意思決定を行う立場への女性の参画は十分ではありません。

これからの社会を担っていくのは、皆さんです。

方針を決める場に平等に参画し、お互いが責任を分かち合い、協力し合う「男女共同参画社会」をつくっていきましょう。

多様な視点が反映されるように 「参画」の一步を踏み出そう！



青森県内の
現状はどうか？

さまざまな分野の女性割合

	県内の総数	うち女性	青森県の 女性割合	全国の 女性割合	資料
企業の管理職	15,400人	2,200人	14.2%	14.8%	総務省「平成29年就業構造基本調査」を基に作成
農業協同組合役員	236人	17人	7.2%	7.7%	農林水産省「平成29事業年度総合農協統計表」を基に作成
漁業協同組合役員	424人	0人	—	0.5%	農林水産省「平成29年度水産業協同組合統計表」を基に作成
自治会長	3,496人	119人	3.4%	5.9%	内閣府「全国女性の参画マップ(令和元年12月作成)」
知事	1人	0人	—	6.4%	内閣府「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調査(平成30年12月31日現在)」を基に作成
市長	10人	0人	—	2.9%	
町村長	30人	1人	3.3%	0.8%	
県議会議員	46人	3人	6.5%	10.0%	
市議会議員	241人	32人	13.3%	15.3%	
町村議会議員	356人	12人	3.4%	10.1%	

男性(夫)は仕事が優先、家庭は女性(妻)が守るべき？

6歳未満の子どもがいる夫婦の家事・育児関連時間の調査によると、青森県では夫が妻の約6分の1程度で、全国的にも同じ傾向にあり、妻の負担が大きくなっています。



6歳未満の子どもがいる夫及び妻の家事・育児関連時間

	青森県		全国平均	
	夫	妻	夫	妻
家事	17分	2時間57分	17分	3時間7分
介護・看護	0分	5分	1分	6分
育児	44分	3時間8分	49分	3時間45分
買い物	13分	35分	16分	36分
合計	1時間14分	6時間45分	1時間23分	7時間34分

資料：総務省「平成28年社会生活基本調査」

青森県では、料理、洗濯、掃除といった家事や、子育て、介護など、生活に必要なことを夫婦で互いに協力し、支え合う「**チーム夫婦**」を実践し応援する社会づくりに取り組んでいます。

職場においても、部下のキャリアと人生を応援し、仕事と私生活のバランスを取りながら意欲を持って働ける職場環境づくりを進める「**あおもりイクボス宣言企業**」が増えています。

あおもりイクボス



育児休業とは？

原則として1歳に満たない子を養育するための休業

介護休業とは？

要介護状態にある家族を介護するための休業

男女ともに取得することができ、一定の条件を満たす場合には有期契約の方も対象です。



皆さんのこれからは、仕事や私生活など、自由に選択できるチャンスがあります。「男性(夫)は仕事が優先、家庭は女性(妻)が守るべきだ」とか「女性だから家事が得意」というような固定的な役割分担意識にしばられず、**人生の選択肢を広げてみましょう。**

彼氏や彼女というとなつらい…、これってもしかしてデートDV？

結婚相手や交際相手など、親密な関係にある人からふるわれる暴力を**DV (ドメスティックバイオレンス)**といいます。

そのうち、10～20代のカップルの間で起こる暴力を「**デートDV**」といい、近年大きな問題となっています。

平成29年「男女間における暴力に関する調査(内閣府)」では、全年齢で、**女性の5人に1人、男性の10人に1人**が「交際相手から暴力を受けた経験がある」と回答しています。あなたやまわりの友達は大丈夫？

たとえば…

1

彼女がデートに短いスカートで来たから、マジで怒った！俺だけの彼女だから、他の男子には見られたくないんだ！



2

彼のスマホはいつもチェックしてるよ～！他の女の子と連絡とってたら嫌だし、許せない。



3

デート代？おねだりしてるし、もちろん、いつも彼持ち。私に出させるなんてありえない。当然でしょ？



4

以前、彼女とけんかして嫌がらせに、SNSに彼女のプライベート写真を投稿したよ。彼女が悪いんだから。写真は、その後すぐ削除したから大丈夫でしょ？



これらはすべて、デートDVです。

デートDVがエスカレートしていくと…

すべて自分が悪いと考えてしまうようになります。

物事に集中できず、成績が落ちたり、**学校生活に支障**をきたしたりするようになります。

言葉で脅されたり、暴力をふるわれたりしても、**簡単に離れられなくなり**ます。

人(特に異性)を信じられなくなり、**心を閉ざす**ようになります。

日常的に殴られるなど、ケガにより、**身体に一生の傷**を負うこともあります。

学校や会社を辞めざるをえなくなり、**精神的にも経済的にも追いつめられて**しまいます。

その「愛情表現」はホンモノ？

いきすぎた束縛や嫉妬を、「愛情表現」と思い込んでいませんか？

楽しいはずのデートや連絡のやりとりが、どんどん苦しくなったり、自分の意見を言いにくくなったり…。それは「デートDV」かもしれません。

デートDVのない関係って…？

いやなことには
NOが言えて、
相手のNOも
受け入れられる関係

お互いの
「心」と「身体」を
尊重できる関係



一方的な
カレシ役割、
カノジョ役割を
求めない関係

違う考え方や
違う価値観を
認め合う関係

「誰かを大切に思う気持ち」と「束縛」は違います。
「おかしいな？」と思ったら、
専門の窓口や先生、友達、家族に相談してみましょう。



パープルリボンは
女性への暴力根絶
のシンボルです。

デートDVに関する主な相談窓口はコチラ！

青森県女性相談所

電話番号 / 017-781-2000

受付時間 / 月～金 8:30～20:00

土日祝 9:00～18:00

青森県警察本部警察安全相談室

電話番号 / 017-735-9110

または #9110

(24時間対応)

青森県男女共同参画センター

電話番号 / 017-732-1022

受付時間 / 9:00～16:00

水曜日及び年末年始はお休みです。

りんごの花 ホットライン

(性暴力被害専用相談電話)

電話番号 / 017-777-8349

受付時間 / 月・水 10:00～21:00

火・木・金 10:00～17:00

祝日及び年末年始はお休みです。

DVホットライン

電話番号 / 0120-87-3081

(24時間対応)



みんなが自分らしく!!
お互いを尊重し合える社会に。
あなたのキャンバスは
どんな色になるのかな？

発行 / 青森県 環境生活部 青少年・男女共同参画課

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号

TEL: 017-734-9228

FAX: 017-734-8050

Email: seishonen@pref.aomori.lg.jp

令和2(2020)年3月

